

取扱説明書 もくじ

はじめに	1
安心してお使いいただくために	5

1章 本製品の準備..... 18

1 使う前に確認する	18
2 各部の名称 -外観図-	19
3 Windows を使えるようにする.....	24
4 電源を切る／入れる.....	30
5 バッテリーについて.....	33

2章 サービス&サポート..... 35

1 サービス&サポートのご案内.....	35
----------------------	----

詳しい使いかたは、『オンラインマニュアル』で説明しています。

本書では、本製品に用意されている機能の一部を簡単に説明しています。より詳しい説明や、本書で説明していない機能については『オンラインマニュアル』内の『活用編』を参照してください。

『オンラインマニュアル』は、次の手順で起動できます。

- ① [スタート] ボタン () をクリックする
- ② [オンラインマニュアル] をクリックする

[このファイルを開く方法を選んでください。] 画面が表示された場合は、[Microsoft Edge] を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。

はじめに

このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。








お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用前に、必ず各種説明書をお読みください。お子様がお使いになるときは、保護者のかたが各種説明書の内容をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

本製品を安全に正しく使うために重要な事項は、「安心してお使いいただくために」に記載されています。

各種説明書は、お読みになったあと、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

本書は、次の決まりに従って書かれています。

1 記号の意味

 危険	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。
 お願い	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
 メモ	知っている则便利な内容を示します。
 役立つ操作集	知っている则役に立つ操作を示します。
 参照	参照先を示します。 <ul style="list-style-type: none">● 本書内への参照の場合…「 」● ほかのマニュアルやヘルプへの参照の場合…『 』

*1 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 軽傷とは、治療に入院・長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

2 著作権について

音楽、映像、コンピューター・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守のうえ、適切な使用を心がけてください。

3 用語について

本書では、次のように定義します。

システム

特に説明がない場合は、使用しているオペレーティングシステム（OS）を示します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト

アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows

Windows 10 Pro を示します。

SSD、HDD、ハードディスク

本製品には補助記憶装置として、SSD（ソリッドステートドライブ）を搭載しています。SSD とは、ハードディスクドライブの記憶媒体である磁気ディスクの代わりに、NAND フラッシュメモリを使用した大容量記憶媒体です。

SSDの補助記憶装置としての機能は、ハードディスクドライブと同等です。

なお、本書に「HDD」「ハードディスク」と記載されている場合は、SSDを示します（「外付けハードディスクドライブ」は除く）。

Bluetooth® 機能搭載モデル

Bluetooth® 機能を搭載しているモデルを示します。

4 Trademarks

本マニュアルで使用している商標について記述します。

- Intel、インテル、Intel ロゴは、アメリカ合衆国および／またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows ロゴ、Microsoft Edge、Microsoft Edge ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Miracast、WPA は、Wi-Fi Alliance の登録商標あるいは商標です。
- TRENDMICRO、ウイルスバスター、ウイルスバスター クラウドは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- デジタルアーツ／DIGITAL ARTS、ZBRAIN、アイフィルター／i-フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。

- HDMI、HDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
- Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- その他の記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

5 お願い

- 本体のSSDにインストールされている、または付属のCD/DVDからインストールしたシステム（OS）、アプリケーション以外をインストールした場合の動作保証はできません。
- Windows 標準のシステムツール以外の方法で、パーティションを変更・削除・追加しないでください。ソフトウェアの領域を壊すおそれがあります。
- 本体のSSDにインストールされている、または付属のCD/DVDからインストールしたシステム（OS）、アプリケーションは、本製品でのみ使用できます。
- 購入時に定められた条件以外で、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。取り扱いには注意してください。
- 本製品の画像データは、本製品上で壁紙に使用する以外の用途を禁じます。
- お使いの環境によっては、スムーズに再生できない動画があります。
- パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを解除できなくなった場合は、使用している機種（型番）を確認後、次のサポート窓口に連絡してください。
 - ・ Windowsパスワードを忘れたとき： dynabook あんしんサポート 使いかた相談窓口
 - ・ その他のパスワードを忘れたとき： dynabook あんしんサポート 修理相談窓口
 モデルによってはSSDにHDDパスワードを設定できますが、HDDパスワードを忘れてしまった場合は、SSDは永久に使用できなくなりますので、有料にてSSDを交換します。「その他のパスワード」の場合は、有料にてパスワードを解除します。その際、パスワードの種類によっては、お客様のデータが失われる場合があります。またどちらの場合も、身分証明書（お客様自身を確認できる物）の提示が必要となります。
- 本製品はセキュリティ対策のためのパスワードの設定や、無線LANの暗号化設定などの機能を備えていますが、完全なセキュリティ保護を保証するものではありません。セキュリティの問題の発生や、生じた損害に関し、当社はいっさいの責任を負いません。
- セキュリティロック・スロットおよび接続するセキュリティケーブルは盗難を抑止するためのものであり、万が一発生した盗難事故の被害について、当社はいっさいの責任を負いません。
- 「ウイルスバスター クラウド™」を使用している場合、パターンファイルなどは、新種のウイルスやワーム、スパイウェア、クラッキングなどからコンピューターを保護するためにも、常に最新の状態で使用する必要があります。本製品に用意されている「ウイルスバスタークラウド™」は、インターネットに接続していると自動的に最新の状態に更新されますが、90日間の使用制限があります。90日を経過するとウイルスチェック機能を含めて、すべての機能がご使用できなくなります。ウイルスチェックがまったく行われな状態となりますので、必ず期限切れ前に有料の正規サービスへ登録するか、ほかのウイルスチェック/セキュリティ対策ソフトを導入してください。

- SSDや記録メディアに保存しているデータは、万が一故障が起きた場合や、変化／消失した場合に備えて定期的にバックアップをとって保存してください。SSDや記録メディアに保存した内容の損害については、当社はいっさいその責任を負いません。
- ご使用の際は必ず本書をはじめとする各種説明書と、Windowsのセットアップ時に表示されるライセンス条項およびエンドユーザー使用許諾契約書をお読みください。
- アプリケーション起動時に使用許諾書が表示された場合は、内容を確認し、同意してください。使用許諾書に同意しないと、アプリケーションを使用することはできません。一部のアプリケーションでは、一度使用許諾書に同意すると、以降起動時に使用許諾書が表示されなくなります。リカバリーを行った場合には再び使用許諾書が表示されます。
- 『保証書』は、記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

本製品のお客様登録（ユーザー登録）をあらかじめ行っていただくようお願いしております。当社ホームページで登録できます。

参照 ▶ お客様登録について『活用編 1章 5 お客様登録の手続き』

6 本書の記載について

- 本書に記載の操作手順は、本製品にUSB Type-C™ アダプター（付属モデルのみ、または本製品に対応するアダプター）・ディスプレイ・キーボード・マウス（すべて市販品）を接続していることを前提としています。

参照 ▶ 接続方法「1章 3 - 1 - 2 ディスプレイ、キーボード、マウスを接続する」

*ただし、すべてのディスプレイ・キーボード・マウスの動作を保証するものではありません。




- キーボードは、ファンクションキーが搭載されているものを用意してください。
- 本書に記載のキーの印字（例 **ENTER** キー）は一例です。お使いのキーボードによって、キーの印字は異なります。
- 本書に記載しているURLのホームページを参照する際は、お使いのブラウザのワン ボックス（URL入力欄）にURLを入力して、ホームページを表示してください。

安心してお使いいただくために

ここでは、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。

本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

図記号の例

図記号	図記号の意味
 禁止	⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	● は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△ は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求などについて、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品の各種説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 記憶装置に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。

- 本製品の保証条件は、付属している当社所定の保証書の規定をご覧ください。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

－ 安全上のご注意 －

●バッテリーパックの取り扱いについて

危険

必ず本製品に付属のバッテリーパックを使用する

寿命などで交換する場合は、当社純正品をお買い求めください。当社純正品以外を使用すると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。



バッテリーパックを取り扱うときは次のことを守る

- ・ 指定の充電方法以外にて充電しない
- ・ 分解・改造しない
- ・ 火中に投下しない、火気に近づけない、電子レンジで加熱しない、熱器具に近づけない、高温状態で放置しない
- ・ 落下させる、ぶつける、先のとがったもので力を加える、強い圧力を加えるといった衝撃を与えない
- ・ 変形、変色、割れ、ヒビ、サビ、液漏れなどの外観の異常、あるいは異臭、発熱などの異常がある場合には使用しない
- ・ 金属をバッテリーパックの金属端子に触れさせない
- ・ 水、コーヒー、ジュースなどの液体でぬらさない



これらを守らないと、発熱・発火・破裂のおそれがあります。液漏れの場合、液が皮膚につくと化学やけどのおそれがあります。

もしバッテリーパックに異常がみられるときは使用を中止し、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口または保守サービスに相談してください。

警告

バッテリーパックから漏れた液が目や口に入った場合は、きれいな水で洗浄したあと、ただちに医師に相談する

液が目に入った場合は、こすらずに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗浄したあと、すぐに医師の治療を受けてください。口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。

皮膚についた場合には、化学やけどを防ぐために、すぐにきれいな水で洗浄してください。衣服についた場合には、体に液が接触しないように、すぐに衣服を脱いでください。



ごみ廃棄場で処分されるごみの中にバッテリーパックを捨てない

リチウムイオン電池は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」により、回収・再資源化が求められています。バッテリーパックの廃棄については、本製品の各種説明書をご覧ください。



⚠ 注意

バッテリーパックは5～35℃の室温で充電する

上記温度範囲内で充電しないと、液漏れ・発熱・性能や寿命が低下するおそれがあります。



指示

バッテリーパックを保管する場合は、できるだけ湿度の低い冷暗所で保管する。また、子供の手の届かない場所に保管する

バッテリーパックを長期保管するときには、過放電を防止するために、半年に1回くらいの割合で、50%程度の充電をしてください。

保管時は、ビニール袋などに入れて端子のショートが起こらないようにし、ダンボールなどの電気を通さない箱に、バッテリーパックが重ならないように入れてください。



指示

●電源コードとACアダプターの取り扱いについて

⚠ 警告

もし、異常な音や異常なおいがしたり、過熱、発煙、変形したときは、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
安全を確認してからバッテリーパックを取りはずす

そのまま使用すると、火災・やけど・感電のおそれがあります。点検・修理を、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口または保守サービスに依頼してください。



電源プラグを
コンセントから抜け

もし、本体やACアダプターなどを落としたり、強い衝撃を与えたときは、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

安全を確認してからバッテリーパックを取りはずす

そのまま使用すると、火災・感電・故障のおそれがあります。点検・修理を、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口または保守サービスに依頼してください。



電源プラグを
コンセントから抜け

通電中の本体やACアダプターにふとんをかけない。また、じゅうたんなどのように熱の逃げないものの上で使用したり、布などでくるんだりしない

内部の温度が上がり、火災・やけど・故障のおそれがあります。



禁止

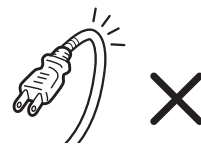
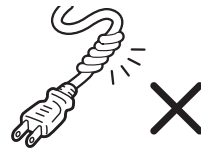
ACアダプターは本製品に付属のものを使用する

本製品付属以外のACアダプターを使用すると、火災・破裂・発煙のおそれがあります。



電源コードを取り扱うときは次のことを守る

- ・強く引っばったり、折り曲げない
- ・結んだ状態で使用しない
- ・折れ曲がったりねじれた状態で使用しない
- ・加工したり傷つけたりしない
- ・膨らんでいたり、傷ついた電源コードは使用しない
- ・重いものを載せない
- ・ドアなどにはさまない
- ・加熱したり、熱器具に近づけたりしない
- ・水、湿気のかかる場所で使用しない
- ・束ねたままで使用しない
- ・ACアダプターなどに巻き付けない



これらを守らないと、火災・やけど・感電のおそれがあります。もし、電源コードが傷ついたときは、使用を中止し、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口または保守サービスに相談してください。

電源プラグは、AC100Vコンセントの奥まで確実に差し込む

確実に差し込んでいないと、火災・感電のおそれがあります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてから乾いた布などで清掃する

そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。長時間使用しないときはコンセントから抜き、ほこりが付着しないように保管してください。



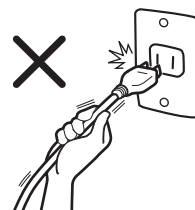
海外でご使用の場合は、各国／地域の法令または安全規格に適合した電源コードを使用する

それ以外の電源コードを使用すると、火災・感電のおそれがあります。海外で使用する場合は、各国／地域の法令または安全規格に適合した電源コードをご使用ください。



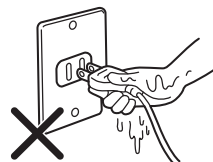
電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って抜いてください。電源コードが破損し、火災・感電のおそれがあります。



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

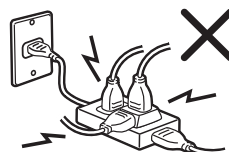
感電のおそれがあります。



禁止

タコ足配線をしない

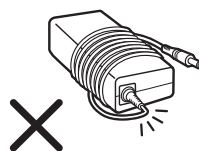
電源コードをタコ足配線にするとコンセントが過熱し、火災・感電のおそれがあります。



禁止

ACアダプターを取り扱うときは次のことを守る

- ・ ACアダプターに電源コードやケーブルを巻き付けない
- ・ 電源コードやケーブルを巻き付けたまま使用しない
- ・ ACアダプターの根元に無理な力を加えない
- ・ 無理に折り曲げない
- ・ 持ち運び時には指定以外の方法でコードを束ねない
- ・ ケーブルが膨らんでいたり、傷ついている場合は使用しない
- ・ ケーブルに輪ができた状態や、ねじれた状態では使用しない



指示

これらを守らないと、火災・やけど・感電のおそれがあります。もし、ACアダプターが傷ついたときは、使用を中止し、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口または保守サービスに相談してください。

* プラグやACアダプターの形状はモデルによって異なります。

⚠ 注意

本体を移動する場合は、ACアダプターを本体から取りはずす

本体のコネクタ部分に無理な力が加わり、火災・感電・破損のおそれがあります。



指示

お手入れの前には、本製品や本製品の周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電のおそれがあります。



指示

電源コネクタを取り扱うときは次のことを守る

- ・本体の電源コネクタにACアダプターのプラグを確実に差し込む
- ・本体の電源コネクタ部には強い力を加えない



指示

これらを守らないと、やけど・発煙のおそれがあります。

*プラグの形状はモデルによって異なります。

付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター以外には使用しない



禁止

付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター専用です。

●本体と周辺機器の取り扱いについて

警告

お客様ご自身で、分解・改造・修理しない

火災・感電・故障・けがのおそれがあります。点検・修理は、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口または保守サービスに依頼してください。



分解禁止

雷が鳴り出したら本体やケーブル類には触れない

落雷による感電のおそれがあります。

雷の発生が予想されるときには本体からケーブル類（電源コード、ACアダプター、USBケーブルなど）をはずしてください。



禁止

ビニール袋などの包装材料は乳幼児の手の届かないところに保管する

口に入れたり、頭からかぶるなどして窒息のおそれがあります。



指示

取りはずした小さな部品は、乳幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込むと窒息のおそれがあります。万が一飲み込んだ場合はただちに取り出す必要がありますので、すぐに医師に連絡し指示を受けてください。



指示

可燃性ガスエアゾールやスプレーを本体に使用しない

清掃や可動部の潤滑用など、可燃性のエアゾールやスプレーを本体に使用すると、噴射される可燃性ガスが本体の内部にとどまり、モーターやスイッチの接点や静電気の火花が引火し、爆発・火災・やけど・故障のおそれがあります。



禁止

⚠ 注意

本体の上または近くに「花びん・コップ」などの液体の入った容器や、「ステーブル・クリップ」などの金属物を置かない

異物（金属片・液体など）が本体の内部に入ると火災・感電のおそれがあります。異物が内部に入った場合は、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。点検・修理を、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口または保守サービスに依頼してください。



禁止

ふる場、シャワーなどの水がかかったり、湿度の高い場所あるいは屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しない

火災・感電のおそれがあります。



禁止

水などの液体で洗浄したり、水中で使用しない

本体を水で濡らさないでください。感電や故障の原因となるおそれがあります。



禁止

ぐらついた台の上、かたむいたところなど不安定な場所に置かない
落ちたり、たおれたりしてけがをするおそれがあります。



禁止

ヘッドセット／ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量を長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。



禁止

周辺機器を接続したり、取りはずしたりする場合は、各種説明書に記述されてあるところ以外は開けない

火災・やけど・感電のおそれがあります。



禁止

マウス底面の光学式センサーの赤色などの光、レーザーマウス底面のレーザー照射部は直接見ない

目を痛めるおそれがあります。



禁止

コネクタに金属製品を接触させない

金属製のヘアピンやクリップなどがUSB コネクタなどに触れると本体や金属製品が発熱し、やけど・故障のおそれがあります。特に、本体をキャリングバッグなどに入れて持ち運ぶときには、金属製品と接触させないようにしてください。



禁止

通風孔をふさがない

カーペット、ソファ、ベッドなどの柔らかいものの上に置いたり、ポケットなどに入れて使用した場合、通風孔をふさいでしまいます。本体が発熱して、火災・やけど・故障のおそれがあります。
通風孔はふさがないように使用してください。



禁止

本製品の表面に長時間触れない

本製品の表面は熱くなることがあります。
長時間触れていると低温やけどのおそれがあります。
肌の弱い方は、特にご注意ください。



禁止

通風孔に手を近づけない

本体の動作中、通風孔から熱い排気が出ます。やけどのおそれがあります。



禁止

●無線通信の取り扱いについて

警告

満員電車など、付近に心臓ペースメーカーを装着したかたがいる可能性がある場所では、本体の電源を切る
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



指示

心臓ペースメーカーを装着しているかたは、無線通信機能（無線LAN、Bluetooth®、ワイヤレスWAN）が搭載されている製品を使用する場合、心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



指示

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは本体の電源を切る、また、医療用電気機器を近づけない
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故のおそれがあります。



指示

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは本体の電源を切る
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故のおそれがあります。



指示

電子機器の使用が制限されている場所では本体の電源を切る

本体を航空機や電子機器の使用が制限されている場所（病院など）に持ち込む場合は、無線通信機能を無効に設定したうえで、本体の電源を切ってください。ほかの機器に影響を与えるおそれがあります。
詳しくは、各航空会社や病院などの指示に従ってください。



指示

本体を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は本体の電源を切る

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故のおそれがあります。



指示

— ご使用上のお願い —

●本体と周辺機器の取り扱いについて

本体と周辺機器を取り扱うときは次のことを守る

- ・ 直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。
- ・ 極端に低温になるところに置かないでください。
- ・ スピーカー、テレビなど磁気を発するものの近くで使用しないでください。
- ・ 表面を硬いものでこすらないでください。
- ・ 製品の上にものを乗せたり、ものを落としたりしないでください。
- ・ ほこりの多いところに置かないでください。
- ・ 急激な温度変化を与えないでください。
- ・ 機器に強い衝撃や外圧を与えないでください。
- ・ スイッチ／ボタンを強く押さえたり、ボールペンなどの先の鋭いもので操作したりしないでください。
- ・ メディアカード^{*1}は使用後熱くなっている場合があります。取りはずす際、カードが熱くなっている場合は少し時間をおき、カードが冷めてから取りはずしてください。時間をおいても温度が下がらない場合は、本体の電源を切り、冷めるのを待って取りはずしてください。
- ・ 本体を持ち運ぶ場合は、本体に接続されているケーブルをすべてはずし、電源を切ってください。
- ・ アプリケーションソフトの動作中に電源を切らないでください。
- ・ メディアカード^{*1}やUSB対応機器などを挿入した状態で、本体をキャリングバッグなどの中に入れてしないでください。

これらを守らないと、故障・破損・誤動作・機能低下・記憶内容の消失などのおそれがあります。本体や周辺機器に異常が見られたときは使用を中止し、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口または保守サービスに相談してください。

当社純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトを使用する場合は、本製品で使用可能かどうかを、取り扱い元に確認してください。

当社純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトが原因で発生した損害（お客様へのけが、財産への損害および本体の故障によるデータの消失など）については、当社では責任を負いません。あらかじめご承知ください。

コンピューターウイルスによる被害を防ぐため、最新のコンピューターウイルスチェックプログラムを使用して定期的にチェックしてください。

お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

変質・変形・変色のおそれがあります。

●バッテリーパックの取り扱いについて

バッテリー駆動時間が短くなった場合や警告メッセージが表示された場合には、新しいバッテリーパックと交換してください。

バッテリーパックは消耗品です。バッテリーパックの充電性能が低下した状態でそのまま使用し続けると、急に電源が切れることがあり、データの書き込み・読み込みの失敗、記憶内容の消失・故障などのおそれがあります。

手順に従い純正の新しいバッテリーパックに交換してください。

●電源コードとACアダプターの取り扱いについて

通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合がありますが故障ではありません。

本体を持ち運ぶときは、電源コードを抜き、温度が下がったことを確認してください。

温度の影響を受けやすい木製品・家具などの上に置くと、あとがつくことがあります。

●無線通信の取り扱いについて

電子レンジ付近、静電気や電波障害の発生する場所、金属ドアで遮蔽された部屋などでは、使用しないでください。

設置環境により、電波が届かない場合があります。

●ソリッドステートドライブ (SSD) およびメディアカード^{※1}の取り扱いとデータ保護について

SSDおよびメディアカードを取り扱うときは次のことを守る

- ・ SSDおよびメディアカードへ書き込み・読み出し中は電源を切ったり、メディアカードを取りはずし／取り出したりしないでください。
- ・ 新しいオプションの取り付けやアプリケーションのインストールをする前に、現在作成中のデータは、SSDやメディアカードに保存してください。
- ・ 一度使用したSSDおよびメディアカードをフォーマットする場合は保存されている内容を確認してください。
- ・ SSDおよびメディアカードに保存しているデータは、万が一故障が起きたり、変化／消失した場合に備えて、定期的にバックアップをとって保存してください。
- ・ メディアカードは消耗品です。大切なデータはコピーしておくことをおすすめします。
- ・ メディアカードに貼るラベルは、正しい位置からはみ出したり、重ね貼りしないでください。
- ・ メディアカードを、水がかかったり、湿気やほこりの多い場所、高温・低温になる場所で保管しないでください。

これらを守らないと、データの書き込み・読み出しの失敗、記憶内容の消失などのおそれがあります。SSDおよびメディアカードに保存した内容の損害については、当社はいっさいその責任を負いません。

※1 メディアカードとは、microSDメモ리카ードなどを示します。

用途制限について

●本製品は人の生命に直接かかわる装置等^{(*)1}を含むシステムに使用できるよう開発・製作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと。

- *1：人の生命に直接かかわる装置等とは、次のようなものをいいます。
- ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
 - ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置
 - ・消防法、建築基準法など各種法律を遵守して設置しなければならない装置 など

●本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム^{(*)2}に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮^{(*)3}が必要となるので、当社営業窓口にご相談してください。

- *2：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、次のようなものをいいます。
- (原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム)
- (集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム)
- *3：特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム（フル・プルーフ設計、フェール・セーフ設計、冗長設計する等）を構築することをいいます。

連続運転について

本製品は24時間を超えるような長時間の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。

長時間連続使用等、ご使用状態によっては早期にあるいは製品の保証期間内でも部品交換（有料）が必要となります。

結露について

結露（空気中の水分が水滴になる現象）しないよう急激な温度変化を与えないでください。

寒いところから暖かいところに本製品を移動したときなどは、本製品の表面や内部に結露が発生しやすくなります。

結露が発生したまま本製品を使用すると故障の原因となりますので、結露がなくなるまで電源を入れないでください。

－ 使用環境について －

本製品を正しい使用環境でお使いいただければ、本製品の寿命を少しでも長くすることができます。

安全と健康を守り、本製品をより快適にお使いいただく環境について説明します。

本製品の使用環境について

- 温度は5～35℃、湿度は20～80%の環境にする
- 急速に温度や湿度が変化するような環境は避ける
- 暖房機具などの熱いものの近くには置かない
- 使用中のホットカーペットの上に置かない
- 腐食性の薬品のそばに置かない
- 無線通信装置から離す
携帯電話やスマートフォン／タブレットも無線通信装置の一種です。

健康のために気をつけたいこと

- 長時間使用して、体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに使用をやめて休息する
休息しても不快感や痛みが取れない場合は、医師の診察を受けてください。

1 使う前に確認する

1章

本製品の準備

1 箱を開けたらまずはこれから

■ 箱の中身の確認

『****をお使いのかたへ』を参照して、付属品がそろっているか、確認してください。足りない物がある場合や、破損している物がある場合は、dynabook あんしんサポートにお問い合わせください。

参照▶ dynabook あんしんサポートについて「2章 **1** サービス&サポートのご案内」

■ 型番と製造番号を確認

型番と製造番号は本体に記載されています。保証書に同じ番号が記載されていることを確認してください。番号が違う場合や、不備があった場合は、dynabook あんしんサポートにお問い合わせください。

参照▶ 記載位置について「本章 **2** 各部の名称」

2 忘れずに行ってください

■ はじめに

ご使用の際は必ず本書をはじめとする各種説明書とWindowsのセットアップ時に表示されるライセンス条項およびエンドユーザー使用許諾契約書をお読みください。

■ 保証書は大切に保管

故障やトラブルが起こった場合、保証書があれば保証期間中（保証期間については保証書を確認してください）は当社の無料修理サービスが受けられます。

保証書に記載の内容を読んで、確認したあと、大切に保管してください。

■ 海外保証を受けるには

* 海外保証対象モデルのみ

海外で使用するときは「海外保証（制限付）」（ILW:International Limited Warranty）により、海外の所定の地域で、保証書に記載の無料修理規定および制限事項・注意事項の範囲内で修理サービスを利用できます。

利用方法、保証の詳細は、「2章 **1** サービス&サポートのご案内」の記載内容および保証書に記載の無料修理規定を読んで、確認してください。

 **注意**

- 本製品を持って振り回さない
ご使用の際には、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
ほかの人にぶついたりして、けがをさせるおそれがあります。

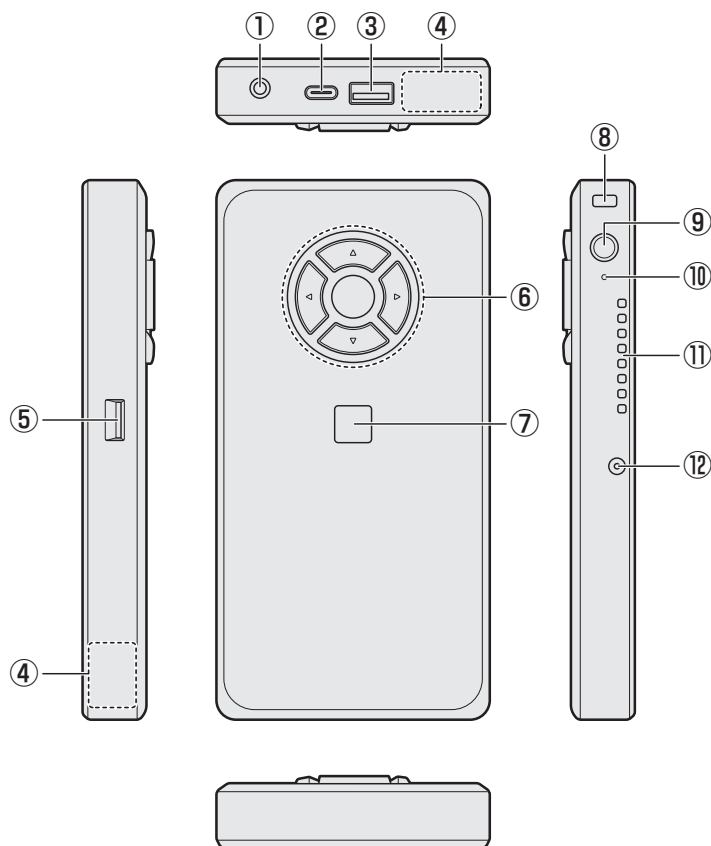
お願い 外観図について

- 最大構成（モデルによっては選択できない構成があります）を想定しています。ご購入いただいたモデルによっては、機能のないものがあります。

1 前面図／側面図

1章

本製品の準備

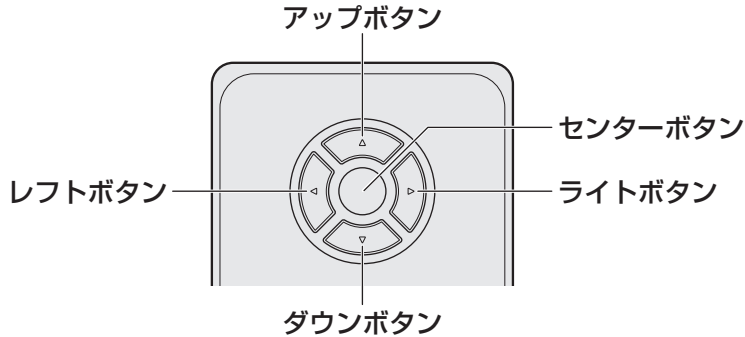


- ① **マイク入力/ヘッドホン出力端子**
マイクやヘッドホン、ヘッドセットを接続します。
マイク入力時はモノラル音声となります。
- ② **USB Type-C™ コネクタ**
USB対応機器を接続するときに使用します。
USB3.1 Gen1に対応します。
- ③ **USBコネクタ**
USB対応機器を接続します。
USB3.0規格に対応しています。
- ④ この部分に無線通信のアンテナが内蔵されています。
- ⑤ **SDカードスロット**
microSDメモ리카ードをセットします。
- ⑥ **アップボタン、ダウンボタン、レフトボタン、ライトボタン、センターボタン**
- ⑦ **指紋センサー (タッチタイプ)**
*指紋センサー搭載モデルのみ
- ⑧ **セキュリティロック・スロット**
- ⑨ **電源スイッチ、Power LED**
電源スイッチの周りの輪がPower LEDです。Power LEDは電源の状態を示します。
- ⑩ **DC IN/Battery LED**
電源コードとACアダプターの接続状態やバッテリーの状態を示します。
- ⑪ **通風口**
空気を通します。ふさがないでください。
- ⑫ **電源コネクタ**
DC IN XXV

ボタンについて

アップボタン、ダウンボタン、レフトボタン、ライトボタンを押すごとに、カーソルが、ボタンの矢印と同じ方向に動きます。

カーソルが選択している項目を実行する場合は、センターボタンを押します。



また、ボタンと押しかたの組み合わせにより、次のような操作が実行できます。

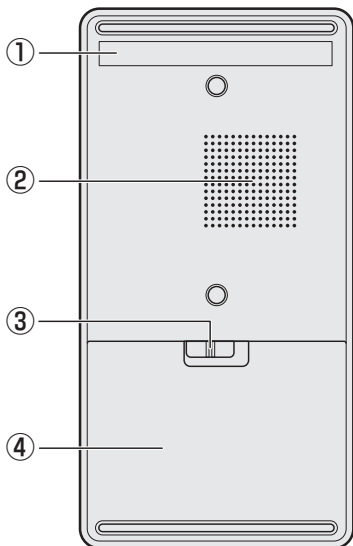
ボタン	内容
アップボタンとダウンボタンを同時に約5秒押す	ボタンをロックします。 ロックを解除するには、再度アップボタンとダウンボタンを同時に約5秒押してください。
レフトボタンとライトボタンを同時に約5秒押す	キーボードから CTRL + ALT + DEL キーを押したときと同じ操作（サインアウトやパスワードの変更などのメニューを表示）を実行できます。
レフトボタンとアップボタンを同時に約5秒押す	起動中のアプリケーションを一覧表示します。 前面に表示するアプリケーションを切り替えることができます。
センターボタンを約2秒押す	キーボードから ESC キーを押したときと同じ操作（操作の取り消しなど）を実行できます。

*すべてのアプリケーションでの動作を保証するものではありません。

2 背面図

1 章

本製品の準備



① 型番と製造番号

型番（機種名）と製造番号が記載されています。

② 通風孔

空気を通します。ふさがないようにください。

③ バッテリー安全ロック

バッテリーパックが本製品からはずれないようにするためのスイッチです。

④ バッテリーパック

お願い

■ 本製品のメモリについて

- メモリの交換・増設はできません。

■ 外観について

- 通風孔は、本製品内部の熱を外部に逃がすためのものです。通風孔を通して外の空気を取り込んだり、内部の空気を排出したりすることで本製品内部に熱がこもるのを防いでいます。通風孔をふさがないようにください。通風孔の表面上のほこりは、やわらかい布でふき取ってください。通風孔の内部にほこりが入ったときは、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口にて点検を依頼してください。この場合、有料となります。
- 本製品には、正規のWindowsであることを証明する、「Windows」というMicrosoftのラベルが貼ってあります。はがしたり汚したりしないでください。

■ 機器への強い衝撃や外圧について

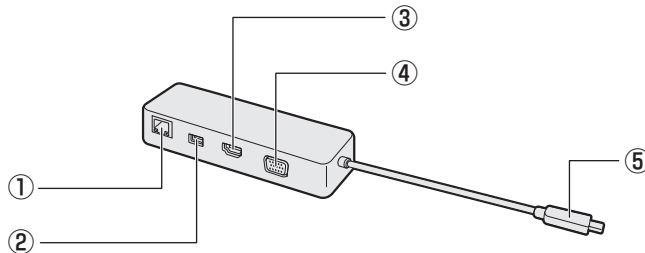
- あらかじめ、次の説明を確認してください。

参照 『活用編 付録 4 - 2 - 機器への強い衝撃や外圧について』

3 USB Type-C™ アダプター

* USB Type-C™ アダプター付属モデルのみ

右側面図



① LAN コネクタ

LANケーブルを使用して、通信回線に接続します。

② USB コネクタ

USB対応機器を接続します。
USB3.0規格に対応しています。

③ HDMI® 出力端子

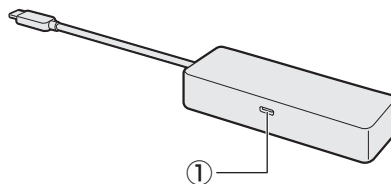
HDMI®ケーブルを接続して、HDMI®入
対応機器（テレビ、外部ディスプレイなど）
に本製品の映像を表示します。

④ RGB コネクタ

外部ディスプレイを接続して、本製品の映
像を外部ディスプレイに表示します。

⑤ このプラグを本製品のUSB Type-C™コネ クタに差し込みます。

左側面図



① 本製品では使用できません。

1 Windows セットアップ

初めて電源を入れたときは、Windowsのセットアップを行います。
Windowsのセットアップは、本製品をできるようにするために必要な操作です。
作業を始める前に、「安心してお使いいただくために」を必ず読んでください。特に電源コード
やACアダプターの取り扱いについて、注意事項を守ってください。

お願い セットアップをするときの注意

■ 周辺機器は接続しないでください

- セットアップを開始する前に、セットアップに不要なものが接続されていないことを確認してください。

セットアップに不要なものが接続されている場合は、本製品の電源を切った状態であらかじめ取りはずしてください。

参照 セットアップに必要なものについて

「本項 **2** ディスプレイ、キーボード、マウスを接続する」

セットアップが完了するまでは、その他の周辺機器は接続しないでください。

■ 途中で電源を切らないでください

- セットアップの途中で電源スイッチを押したり電源コードを抜くと、故障や起動できない原因になり、修理が必要となることがあります。

■ 操作は時間をあけないでください

- セットアップ中にキーボードの操作が必要な画面があります。時間をあけないで操作を続けてください。

しばらく入力装置（マウスやキーボードなど）を操作しないと、画面に表示される内容が見えなくなる場合があります。これは省電力機能が動作したためで、故障ではありません。

もう一度表示するには、**[SHIFT]**キーを押すか、マウスなどを動かしてください。

キーやマウスなどでは復帰せず、Power  LEDが点滅または消灯している場合は、電源スイッチを押してください。

1 電源コードとACアダプターを接続する

警告

- ACアダプターは本製品に付属のものを使用する
本製品付属以外のACアダプターを使用すると電圧や（+）（-）の極性が異なっていることがあるため、火災・破裂・発熱のおそれがあります。
また、付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください。
- 本製品にACアダプターを接続する場合、本書に記載してある順番を守って接続する
順番を守らないと、電源コードのプラグが帯電し、感電またはけがをすることがあります。
また、電源コードのプラグを本製品の電源コネクタ以外の金属部分に触れないようにしてください。

注意

- 付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター以外には使用しない
付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター専用です。

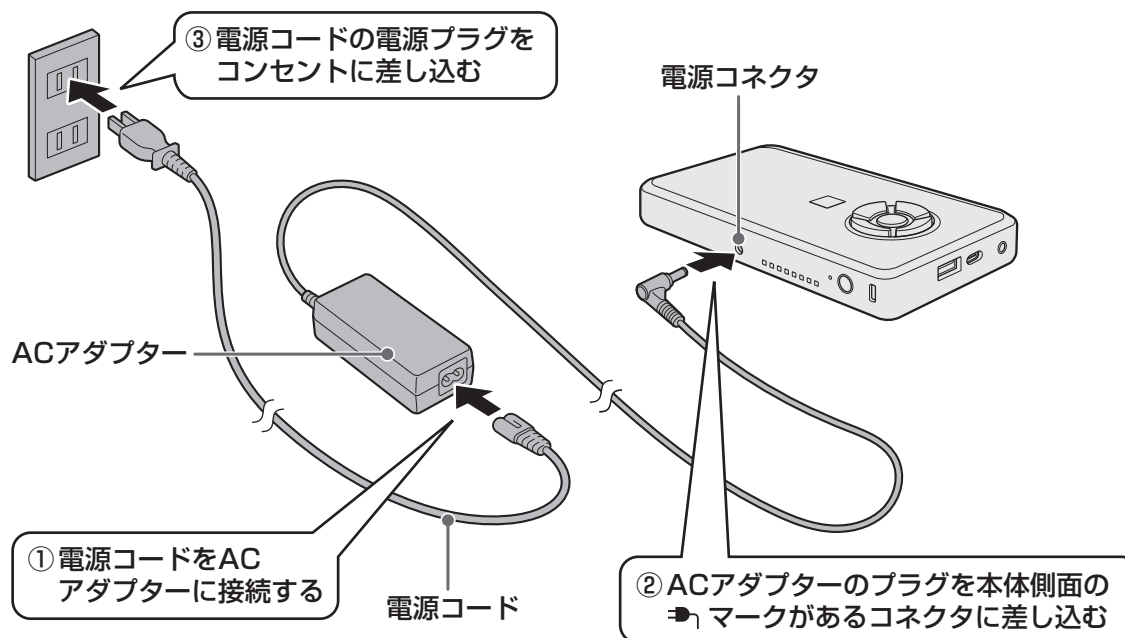
お願い 電源コードの取り扱いについて

- あらかじめ、次の説明を確認してください。

参照 『活用編 付録 4 - 3 電源コード、ACアダプターの取り扱いについて』

次の図の①→②→③の順で行ってください。

初めて電源を入れるときには、電源コードとACアダプターを接続してください。



接続すると

DC IN/Battery LEDがオレンジ色に点灯し、バッテリーへの充電が自動的に始まります。DC IN/Battery LEDが白色に点灯したら、充電完了です。

参照 DC IN/Battery LED

「本章 **5** - **1** - **1** バッテリーの状態をDC IN/Battery LEDで確認する」

メモ

- バッテリー充電中でも本製品を使用することができます。

2 ディスプレイ、キーボード、マウスを接続する

電源コードとACアダプターを接続後、本製品にディスプレイ、キーボード、マウスを接続します。準備するものは、次のとおりです。

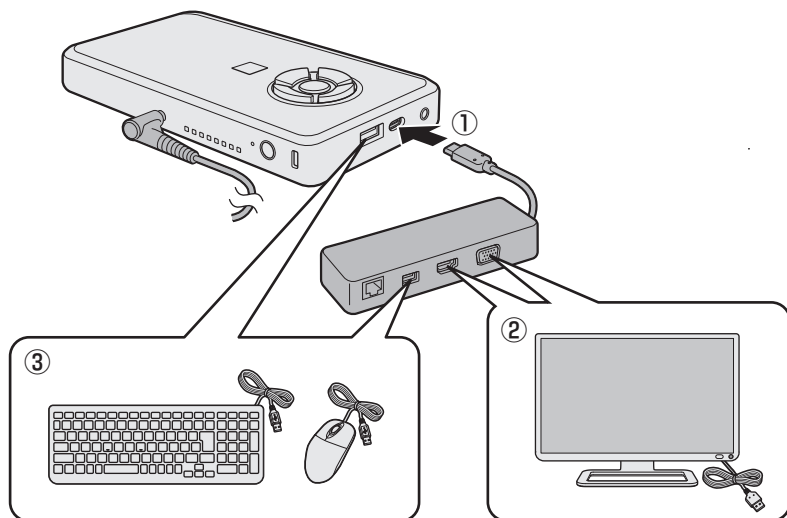
- ディスプレイ（HDMI[®]ケーブルまたはRGBケーブル付属のもの）、キーボード、マウス（すべて市販品）
- USB Type-C[™] アダプター（付属モデルのみ、または本製品に対応するアダプター）

お願い 外部ディスプレイ接続の操作にあたって

- すべての外部ディスプレイへの表示を保証するものではありません。
外部ディスプレイによっては正しく表示されない場合があります。

接続手順


- ① USB Type-C[™] アダプターのプラグを、本製品のUSB Type-C[™] コネクタに差し込む
- ② ディスプレイのケーブルのプラグを、USB Type-C[™] アダプターのHDMI[®] 出力端子またはRGBコネクタに差し込む
- ③ キーボードとマウスを、本製品またはUSB Type-C[™] アダプターのUSBコネクタに差し込む



* 本製品にディスプレイ、キーボード、マウスを接続するときは、ケーブルは束ねずに使用してください。

3 電源を入れる

1 電源スイッチを押し、指をはなす

確実に電源スイッチを押ししてください。Power  LEDが白色に点灯することを確認してください。



これで本製品の準備は完了です。
続いてWindowsのセットアップに進みます。

1 章

本製品の準備

4 Windows のセットアップ

セットアップには約10～20分かかります。

本製品にキーボード、マウスを接続した状態でも、[先に進むには、キーボードを接続する必要があります] 画面が表示される場合があります。

しばらく待つと、画面右下に [スキップ] または [次へ] が表示されますので、[スキップ] または [次へ] をクリックしてください。

[お住まいの地域はこちらでよろしいですか?] 画面が表示されます。

1 [日本] が選択されているのを確認し、[はい] をクリックする

[キーボードレイアウトはこちらでよろしいですか?] 画面が表示されます。

2 [Microsoft IME] が表示されているのを確認し、[はい] をクリックする

[2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか?] 画面が表示されます。

3 2つ目のキーボードレイアウトの追加設定を省略するので、[スキップ] をクリックする

2つ目のキーボードレイアウト (別の言語) の追加は、セットアップ完了後に行えるので、ここでは省略した場合について説明します。

[ネットワークに接続しましょう] 画面が表示されます。

4 ここではネットワークの設定を行わないので、[今はスキップ] をクリックする

LAN機能を使ったインターネットへの接続は、セットアップ完了後に行えるので、ここでは省略した場合について説明します。

[後で時間を節約するために今すぐ接続] 画面が表示されます。

5 手順 **4** と同様、ここではネットワークの設定を行わないので、**[いいえ]** をクリックする

[Windows 10 使用許諾契約] 画面が表示されます。

6 使用許諾契約の内容を最後まで確認し、**[同意]** をクリックする

[このPCを使うのはだれですか?] 画面が表示されます。

7 名前 (ユーザー名) を入力し、**[次へ]** をクリックする

ここでは、管理者ユーザーのユーザー名を登録します。

管理者ユーザーとは、ネットワークや本製品を管理する権限を持つユーザーのことです。管理者以外のユーザーは、Windows のセットアップ後に登録できます。ユーザー名は、半角英数字で入力してください。

■ ユーザー名に使えない文字列

ユーザー名を入力するとき、次の文字列を使用しないでください。

CON、PRN、AUX、NUL、COM1、COM2、COM3、COM4、COM5、COM6、COM7、COM8、COM9、LPT1、LPT2、LPT3、LPT4、LPT5、LPT6、LPT7、LPT8、LPT9、@、(スペース)

[確実に覚えやすいパスワードを作成します] 画面が表示されます。

8 パスワードを入力し、**[次へ]** をクリックする

お願い

- パスワードを忘れると、Windows を起動するためには、「リカバリー」という、購入時の状態に戻す処理をしなければなりません。その場合、購入後に本製品に保存したデータやアプリケーションなどはすべて消失するので、パスワードは忘れないようにしてください。

Windows パスワードは半角英数字で 127 文字まで設定できます。8 文字以上で設定することを推奨します。英字の場合、大文字と小文字は区別されます。

Windows パスワードを入力しないでそのまま次の画面へ進むこともできますが、セキュリティ上、設定することを強くおすすめします。

[パスワードの確認] 画面が表示されます。

9 パスワードをもう一度入力し、**[次へ]** をクリックする

[パスワードの確認入力] と書いてある欄に、手順 **8** で入力した Windows パスワードを、もう一度入力してください。

[このアカウントのセキュリティの質問を作成します] 画面が表示されます。

10 **[セキュリティの質問 (1/3)]** をクリックし、**選択する質問** をクリックする

確実に答えられる質問を選択してください。

11 [答え] をクリックして質問に対する答えを入力し、[次へ] をクリックする

12 [セキュリティの質問 (2/3)]、[セキュリティの質問 (3/3)] も、手順 **10**、**11** と同様に設定する

[速く安全にサインインするために指紋認証を使用します] 画面が表示された場合は、[今はスキップ] をクリックしてください。セットアップ完了後に設定できます。
[Cortana をパーソナルアシスタントとして指定しますか?] 画面が表示されます。

13 ユーザー情報の使用に関する内容を確認し、[同意] または [拒否] をクリックする

[アクティビティの履歴を利用してデバイス間でより多くのことを行う] 画面が表示されます。

14 アクティビティの履歴に関する内容を確認し、[はい] または [いいえ] をクリックする

[デバイスのプライバシー設定の選択] 画面が表示されます。

15 プライバシーの設定を確認し、[同意] をクリックする

最初に表示された内容が、Microsoftがおすすめする設定です。確認し、変更したい項目があれば変更してください。セットアップ完了後にも変更できます。

16 しばらくお待ちください

そのまま電源を切らずにお待ちください。Windowsの画面が表示されます。

ロック画面（画面左下に大きく日時が表示されている状態）が表示された場合は、**ENTER** キーを押してください。次の画面に進みます。

パスワードを入力する画面が表示された場合は、パスワードを入力し、**ENTER** キーを押してください。

お願い

● リカバリーメディアを作成しましょう

本製品にトラブルが発生したときに備えて、あらかじめ、リカバリーメディアを作成しておくことをおすすめします。

参照 ▶ リカバリーメディアの作成『活用編 1章 3 リカバリーメディアを作る』

● 定期的にバックアップをとりましょう

ファイルを誤って削除してしまったり、突然のトラブルによってファイルが使えなくなってしまうことがあります。

定期的にバックアップをとることをおすすめします。

4

電源を切る／入れる

1章

1 電源を切る

本製品を使い終わったとき、電源を切る「シャットダウン」を行ってください。間違った操作を行うと、故障したり大切なデータを失ったりするおそれがあります。中断するときは、それまでの作業をメモリに保存して一時的に中断する「スリープ」があります。

警告

● 電子機器の使用が制限されている場所では本製品の電源を切る

本製品を航空機や電子機器の使用が制限されている場所（病院など）に持ち込む場合は、無線通信機能を無効に設定したうえで、本製品の電源を切ってください。ほかの機器に影響を与えることがあります。そのまま本製品の使用が制限されている場所では電源を入れないでください。

・ 無線通信機能は、次の手順でOFFにすることができます。

① 通知領域の  アイコンをクリックする

② [機内モード] をクリックして、オンに切り替える

オンになると、通知領域に  アイコンが表示されます。


- ・ スリープや休止状態では、本製品が自動的に復帰することがあるため、飛行を妨げたり、ほかのシステムに影響を及ぼしたりすることがあります。
- ・ 電源を切った状態でも、本製品が自動的に起動するような設定のソフトウェアの場合は、あらかじめ設定を無効（解除）にしてください。

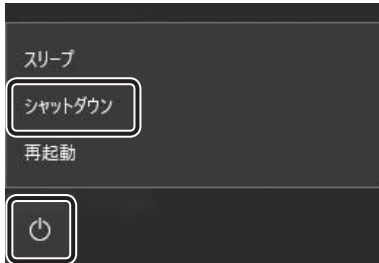
お願い 電源を切る前に

- 必要なデータは必ず保存してください。保存されていないデータは消失します。
- 起動中のアプリケーションは終了してください。
- SSDやメディアへのアクセス中は、電源を切らないでください。データが消失するおそれがあります。
- 記録メディア保護のために、記録メディアを取りはずしてください。

1 本製品に、USB Type-C™ アダプター、ディスプレイ、キーボード、マウスが接続されていることを確認する

2 [スタート] ボタン () をクリックする


3 [電源] () → [シャットダウン] をクリックする



(表示例)

Windows を終了したあと、本製品の電源が自動的に切れます。
本製品の電源が切れると、Power  LED が消灯します。

メモ

- [スタート] ボタン () を右クリックして、表示されるメニューから [シャットダウンまたはサインアウト] → [シャットダウン] をクリックしても、電源を切ることができます。
- システムが操作できなくなり、電源を切ることができない場合は、電源スイッチを5秒以上押し、強制的に電源を切る (強制終了) ことができます。
強制終了は、システムが操作できなくなったとき以外に行わないでください。強制終了を行うと、スリープ／休止状態は無効になり、保存していないデータは消失します。

お願い 電源を切るときは

- 本製品に接続している機器 (周辺機器) の電源は、本製品の電源を切ったあとに切ってください。
- 本製品や周辺機器の電源は、切ったあとすぐに入れないでください。故障の原因となります。
- 周辺機器の取り付け／取りはずし、BIOS セットアップの設定などを行うときは、**SHIFT** キーを押しながら、メニューから [シャットダウン] をクリックしてください。

2 電源を入れる

1 章

本製品の準備

お願い 電源を入れる前に

- プリンターなどの周辺機器を接続している場合は、本製品より先に周辺機器の電源を入れてください。

1 電源スイッチを押し、指をはなす

確実に電源スイッチを押してください。Power  LEDが白色に点灯することを確認してください。



■ ロック画面が表示された場合

ロック画面（画面左下に大きく日時が表示されている状態）が表示された場合は、**ENTER** キーを押してください。次の画面に進みます。

■ 各種認証を設定している場合

次のいずれかの設定を行っている場合は、認証画面が表示されます。

- ・ パスワードの場合：パスワードを入力し、**ENTER** キーを押してください。
- ・ PINの場合：PINを入力してください。
- ・ 指紋認証の場合：指紋センサーに指を当て、離してください。

■ 複数のユーザーで本製品を使用している場合

表示されているユーザーとは違うユーザーでサインインしたいときは、ユーザーを切り替えてください。

電源の状態を Power LED で確認する

電源の状態は Power  LEDの点灯状態で確認できます。

	状態	本製品の状態
Power  LED	白色の点灯	電源 ON
	白色の点滅	スリープ中
	消灯	電源 OFF、休止状態

本製品はバッテリーパック搭載モデル（バッテリーパックをお客様ご自身で交換できるモデル）です。バッテリーパックを取り付けた状態で使用してください。

初めて使用するときは、電源コードとACアダプターを接続してバッテリーパックを充電してからご使用ください。

バッテリーパックを充電すると、バッテリー駆動（電源コードとACアダプターを接続しない状態）で使うことができます。

バッテリー駆動で使う場合は、あらかじめバッテリーパックの充電を完了（フル充電）させるか、フル充電したバッテリーパックを取り付けてください。

指定する方法・環境以外でバッテリーパックを使用した場合には、発熱、発火、破裂するなどの可能性があり、人身事故につながりかねない場合がありますので、十分ご注意ください。「安心してお使いいただくために」に、バッテリーパックを使用するときの重要事項が記述されています。バッテリー駆動で使う場合は、あらかじめその記述をよく読み、必ず指示を守ってください。

⚠ 危険

- バッテリーパックは、本製品に付属の製品を使用する

寿命などで交換する場合は、指定の当社製バッテリーを購入窓口でお買い求めください。

参照▶ 購入窓口について「2章 **1** サービス&サポートのご案内」

指定以外の製品は、電圧や端子の極性が異なっていることがあるため発熱、発火、破裂のおそれがあります。

お願い バッテリーを使用するにあたって

- あらかじめ次の説明を確認してください。

参照▶ 『活用編 付録 **4** - **7** バッテリーの使用／充電について』

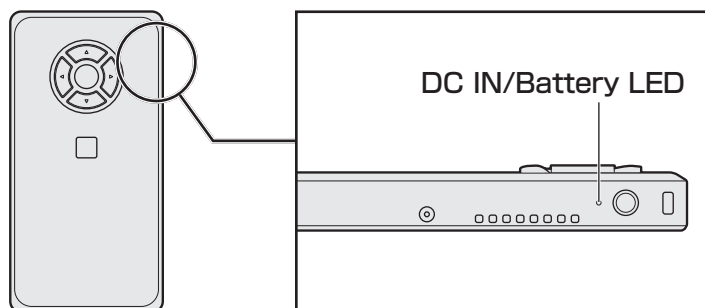
1 バッテリー充電量を確認する

バッテリー駆動で使う場合、バッテリーの充電量が減って作業を中断したりしないよう、バッテリーの充電量を確認しておく必要があります。

1 章

1 バッテリーの状態を DC IN/Battery LED で確認する

電源コードと AC アダプターを接続している場合、DC IN/Battery LED が点灯します。



DC IN/Battery LED は次の状態を示しています。

	状態	本製品の状態
DC IN/ Battery LED	白色の点灯	充電完了
	オレンジ色の点灯	充電中
	オレンジ色の点滅	充電が必要
	白色の点滅	故障の可能性がある 再度電源スイッチを押してください。点滅が続く場合、故障の可能性があります。dynabook あんしんサポート 修理相談窓口にご連絡してください。
	消灯	・電源コードと AC アダプターを接続していない ・バッテリーを装着していない 上記のいずれにも当てはまらない場合は、バッテリー異常の可能性があります。dynabook あんしんサポート 使いかた相談窓口にご連絡してください。

メモ

- モデルによっては、ピークシフト期間中や eco 充電モードで規定値以上充電されると、バッテリーへの充電は一時的に停止されます。

「PCサポートページ (dynabook)」 <http://dynabook.com/assistpc/pg>

* 2019年1月現在の内容です。最新情報はホームページをご覧ください。

* 電話・FAX番号のお間違いにご注意ください。

当社のサポート窓口は、問い合わせたい内容によって分かれています。

使いかた
相談

dynabook あんしんサポート 使いかた相談窓口

使いかた、技術的な相談などの電話によるお問い合わせ窓口です。

1. お問い合わせの前に、お買い上げの製品を「Room dynabook」にご登録（お客様登録）ください。
使いかた相談窓口のご利用には、「Room dynabook」へのご登録（お客様登録）が必要です。

参照▶ 「Room dynabook」への登録方法『活用編 1章 **5** お客様登録の手続き』

2. ご購入日から5年経過後のお問い合わせは有料です。

ご購入日から5年間、サポート料金は無料でお問い合わせいただけます。ご購入日から5年経過後のご利用は有料になります。

・ご購入日から5年以内のサポート料金：無料

・ご購入日から5年経過後のサポート料金：1件あたり 2,000円（税抜き、予定価格）

1件はお電話での回数ではなく、1つのご質問内容を1件といたします。1回のお電話の中に複数ご質問が含まれる場合、ご質問内容ごとに料金がかかります。

お電話をいただいた際には、まずご質問の概要を確認後、必ず料金を事前に提示させていただきお客様のご同意をいただいたうえでサービスを提供させていただきます。

なお、詳細は、有料サポート開始前に、ホームページ上でご案内いたします。

3. お電話いただく際には、「発信者番号通知」をお願いいたします。

[固定電話から] **0120-97-1048**（通話料無料）

[携帯電話から] **0570-66-6773**（通話料お客様負担）

海外からの電話・一部のIP電話など上記電話番号をご利用になれない場合：**043-298-8780**
（通話料お客様負担）

受付時間：9:00-19:00（年中無休）

リサイクル
企業

PCリサイクルのご相談（企業） dynabook IT機器リサイクルセンター

電話番号：044-555-1214

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝日、当社指定の休日を除く）

FAX：044-555-3220（24時間受付）

●事業系（企業・法人）の使用済みパソコン 回収・リサイクルのホームページ

<http://dynabook.com/assistpc/pg/reb.htm>

修理

dynabook 集中修理センター（dynabook あんしんサポート 修理相談窓口）

故障診断や修理受付の電話相談窓口です。

[固定電話から] **0120-97-1048**（通話料無料）

[携帯電話から] **0570-66-6773**（通話料お客様負担）

海外からの電話・一部のIP電話など上記電話番号をご利用になれない場合：**043-298-8780**

（通話料お客様負担）

受付時間：9:00-19:00（休業日：12/31～1/3）

■ 企業のお客様の本製品（国内仕様）修理依頼は

当社修理・サポートダイヤル

<http://dynabook.com/pc/business/service/support/repair/>

電話番号：0120-335-660（フリーダイヤル）

※フリーダイヤルがご利用できない場合は 03-5144-3816（有料）

受付時間：9:00～17:30（土・日・祝日・年末年始・当社指定休業日を除く）

FAX：0120-666-782（フリーダイヤル）



ILWサポート（海外保証・制限付）

<http://dynabook.com/assistpc/pg/ilw.htm>

ILW（International Limited Warranty）は、日本国内で購入された対象PCが、保証期間中に海外で故障した場合に、修理サービスを提供するものです。本サービスは、保証書にILWマークがついた製品が対象です。保証期間を過ぎた本製品については、有料修理サービスがございます。

ホームページからの修理申し込み：<http://dynabook.com/assistpc/pg/ilw.htm>

電話番号：

[海外から] **81-43-298-8780**（通話料お客様負担）

[固定電話から] **0120-97-1048**（通話料無料）

[携帯電話から] **0570-66-6773**（通話料お客様負担）

一部のIP電話など上記電話番号をご利用になれない場合：**043-298-8780**（通話料お客様負担）

受付時間：9:00-19:00（休業日：12/31～1/3）

※サービスの形態・制限事項・注意事項やILW対象地域の詳細などはホームページでご確認ください。

ILW対象地域

（中国は、現地修理サービス。その他地域は、日本への引き取り修理サービス）

カナダ、アメリカ、アイスランド、アイルランド、イギリス、イタリア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク、南アフリカ、オーストラリア、ニュージーランド、アラブ首長国連邦、韓国、シンガポール、タイ、フィリピン、マレーシア、中国、台湾、香港 ※準州などを除く

ILW制限事項・注意事項

ホームページ（<http://dynabook.com/assistpc/ilw/ilw3.htm>）に記載しております。

「Room dynabook」お客様登録のお願い

当社では、お客様へのサービス・サポートのご提供の充実をはかるために「Room dynabook」のご登録をお願いしております。

登録用ホームページ：

<http://toshibadirect.jp/room1048/>



左記のQRコードで登録用ホームページにアクセスできます。

- ・本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
 - ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
 - ・落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。
- dynabook あんしんサポートにお問い合わせください。

dynaEdge DE100

取扱説明書

2019年2月12日

第1版発行

GM9043173210

発行 **Dynabook株式会社**

〒135-8505 東京都江東区豊洲5-6-15 (NBF豊洲ガーデンフロント)